



学校教育目標

- 1 自主的に考え、ともに学習する生徒
- 2 自己を律し、協力して行動する生徒
- 3 心身ともにたくましく、健康である生徒

西興部村教育目標

郷土の歴史と自然を愛し、健やかな心と体をつくり、たがいに学び合い、力を合わせ、個性ある文化と住みよい郷土を築く村民に

さらに具体的に…

小中連携教育共通キーワード
自己有用感の向上

めざす生徒像

学びづくり (知)

- ・ねばり強く課題に向かう生徒。
- ・いろいろなことに興味関心を持ち、主体的に取り組む生徒。
- ・探究心を大切にしながら、自ら考え判断し表現できる生徒。
- ・互いに教え合い、学び合う生徒。

心づくり (徳)

- ・お互いに認め合い高め合う生徒。
- ・自己の良さを認めたり、自分の考えに自信を持ったりできる生徒。
- ・相手の立場から考えたり、他者と協働したりできる生徒。
- ・失敗を恐れずにチャレンジ精神のある生徒。

健康・体づくり (体)

- ・基本的な生活習慣や生活リズムが身についている生徒。
- ・節度をもってインターネットを利用できる生徒。
- ・健康維持のため、必要なことに意識して取り組める生徒。
- ・楽しく運動できる生徒。

学校と家庭が協力して



めざす生徒像の実現のために…

◆学校では… 全教職員による協働で

できることを積み重ねて

●個々の「資質・能力」を伸ばす

○授業づくり

- ・主体的・対話的で深い学びの実現。
- ・自分の考えを書く・発表する・交流する場面（ペア・小グループ・全体等）や振り返る場面の設定と指導。
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」のある授業。
- ・ICTの効果的な活用。

○家庭学習

- ・家庭学習の工夫と支援（キュピナの活用、家庭学習相談会の実施）。

●「自己有用感」を高める

○認める・ほめる

- ・お互いの良さや違いを認め合う場面の設定と「認める・ほめる」指導。

○安心してすごせる場所

- ・間違いや失敗をしても生徒が安心して過ごせる雰囲気醸成。
- ・いじめの未然防止と早期発見・早期対応や相談しやすい環境づくり。

○挑戦・協働

- ・生徒が挑戦したり協働したりできる場面の設定と喜びや達成感を味わわせる指導。

●「健康に生活できる力」を育てる

○自分の体や健康を守る

- ・生活習慣の呼びかけ。
- ・SNS等のネット利用の指導。
- ・講演等の実施。
- ～生命、安全、健康を守る～

○食育の推進

- ・給食だよりの発行や給食講話の実施（栄養教諭との連携）。

○運動を楽しむ

- ・楽しく運動するための工夫や環境づくり。

今年度の重点：「みんなで教え合い、学び合える生徒」「みんなの良さや違いを認め合える生徒」

◆家庭では…

各家庭で、地域等との関わりの中で



- ・授業や学習についての話題を～今、どんな勉強してるの？～
- ・家庭学習の取組を認める声かけを～頑張ってるね！いいね！～
- ・学習アプリ活用への声かけを～キュピナってどんなの？～

- ・家庭で一緒にたくさん話を～がんばりを「認める」「ほめる」声かけを～
- ・家庭での役割やルールを
- ・地域や様々な人との関わりを～PTA や地域行事への参加など～

- ・規則正しい生活と健康観察を～早寝、早起き、朝ごはん～
- ・ネット利用の約束とルール徹底を～ノーネットタイムなど～
- ・家族と一緒に運動を楽しんで

地域等との連携・協働

○コミュニティスクール(CS)

- ・地域とともにある学校づくり

○地域資源(自然、人材、施設等)の有効活用

- ・職場体験学習、総合的な学習の時間など

○小中連携

- ・9年間を見通した教育活動

○PTA 活動

- ・「教職員と保護者」「保護者同士」のつながり

